



Veritas Alta Recovery Vault

ベリタスが管理するシームレスなクラウドストレージ

概要

Veritas Alta™ Recovery Vault (旧 NetBackup Recovery Vault) はクラウドベースのデータ保持サービスであり、シームレスで完全に管理されたセカンダリストレージオプションを NetBackup ユーザーに提供します。

世界中の数千に及ぶ企業が NetBackup を使用して 100 エクサバイト以上のデータを保護しています。Veritas Alta Recovery Vault は、NetBackup と完全に統合されており、サービスとしてのクラウドストレージを簡素化し、無限の拡張性を実現します。さらに、セキュリティやコンプライアンスに関する重要ポリシーに反することなく、クラウド上で安全にデータを保持します。

データの安全性の維持

すべての企業は、保護されていないデータが大惨事を招くことになると理解しています。クラウドデータ保護に対する従来のアプローチでは、IT の複雑さ、増加する脅威、経済面での期待に追いつけません。

Veritas Alta Recovery Vault と Intelligent Cloud Policy Engine なら、どのデータも取り残されなくなり、エアギャップによるマルチクラウド分離により、ランサムウェア攻撃などの脅威から完全に保護されます。Veritas Alta Recovery Vault を使用すれば、確信を持ってデータをクラウド上で安全に保管し、ディザスタリカバリ計画を策定し、コンプライアンスとガバナンスの要件に対応し、ランサムウェア攻撃によるデータの損失を防止できます。

Veritas Alta Recovery Vault が選ばれる理由

- リスクの削減 — 重要なクラウドセキュリティ、保持、コンプライアンスを管理
- 無限の拡張性 — 管理の容易性を損なわずに、データの増加を効率的に管理
- TCO の削減 — 隠れたコストがゼロの予測可能な as-a-Service サブスクリプションを選択
- レジリエンスの自動化 — インテリジェントなクラウドポリシーとエアギャップによるマルチクラウド分離により、ランサムウェア攻撃などの脅威から保護

Veritas Alta Recovery Vault の概要

Veritas Alta Recovery Vault を使えば、クラウド上の重要なデータの保護がかつてないほど容易になります。NetBackup および Veritas Alta Data Protection とシームレスに統合され、使いやすい UI の提供により、クラウドストレージリソースと保持ポリシーのプロビジョニング、管理、監視を簡素化します。

わずかの簡単な手順で、選択したクラウドストレージターゲットを自動的にプロビジョニングしてユーザーが利用できるようにし、新しいストレージターゲットとしてバックアップワークフローに割り当てることができます。

複雑さとリスクの軽減

Veritas Alta Recovery Vault はクラウドでの新しいストレージのプロビジョニングプロセスを簡素化するだけでなく、リスクも軽減します。

バックアップに自己管理型のパブリッククラウドサービスプロバイダを利用する場合、新しいストレージのプロビジョニングには、アカウントの作成、アクセス層の定義、保護ポリシーの選択、構成の検証といった一連の手間のかかる手順があります。このプロセスから、セキュリティとコンプライアンスの両方にギャップが生じる可能性があります。Veritas Alta Recovery Vault は、複雑さをなくし、リスクを軽減します。セキュリティのロックダウンと役割に基づく認証ポリシーを使用して、すべてのストレージをサービスリソースとしてプロビジョニングし、管理します。クラウドプロバイダごとに異なるアカウントとユーザーインターフェースをなくすことで、セキュリティおよびコンプライアンスポリシーを確実に制御します。

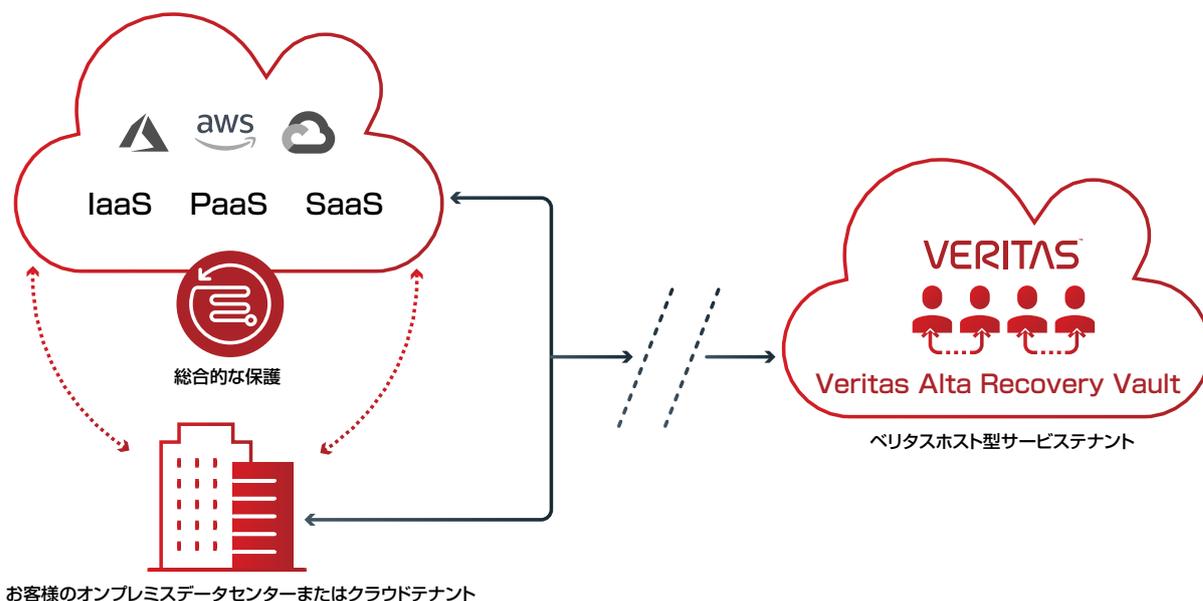
また、Veritas Alta Recovery Vault は NetBackup および Veritas Alta Data Protection と密接に統合されているため、以下のような機能をクラウドストレージでも活用できます。

- 送信中および保管中のデータの暗号化 — コンプライアンスを確保し、ランサムウェアなどの悪質な攻撃からデータを保護します。
- AI/ML による異常検出 — イベントが発生する前にバックアップデータへの予期しない変更を特定して警告し、データを常に回復可能に保ちます。
- Intelligent Cloud Policy Engine — 新しいワークロードを検出し、保護ポリシーをすべての主要クラウド、つまり新しいストレージターゲット全体に適用することで、クラウドデータ保護の複雑さを抽象化します。
- 改ざん不可能なクラウドストレージ — バックアップデータが未承認の変更に影響されないようにし、企業が規制要件に対応できるようにします。

最小限の TCO

データの増加は予測を超えており、クラウドへのバックアップは複雑、低速で、予算を超える高額なものになる可能性があります。Veritas Alta Recovery Vault は、困難なエンタープライズクラウドデータ保護のプロセスを自動的かつシームレスに実行します。Recovery Vault なら、ハイブリッドクラウド全体で保護を容易に拡大縮小でき、コストも抑えることができるため、以下を実現できます。

- 予期しないインGRESS / エグレス料金のために高額なクラウド費用を突然請求される事態を回避
- 管理の自動化と一元化によって運用を効率化
- 従量課金制のサブスクリプションサービスで、使った分だけ支払う
- クライアント側の圧縮および重複排除によってクラウドとの送受信、および保存するデータの量を削減することで、SLA を改善しながらコストを最小限に抑え、コストと時間の両方を節約



Veritas Alta Recovery Vault は、オンプレミスからパブリッククラウドのワークロードまで、すべてのデータソースに対応する単一の柔軟性の高いリポジトリを提供します。Veritas Alta Recovery Vault は迅速なプロビジョニングから統合型レポート、ストレージ消費量の傾向分析、さらにはデータ保護ソリューションに関するすべてのテクニカルサポートを単一のベンダーが担う価値までを提供し、企業の総所有コスト (TCO) の大幅な削減を実現します。

詳細はこちら

ベリタスは、SaaS ソリューションで 15 年以上の実績があり、17 年連続でガートナーのマジック・クアドラントのエンタープライズバックアップおよびリカバリ部門でリーダーに選定されました。ベリタスは、最大規模の企業のお客様がエッジからコア、クラウドにわたるデータを保護できるよう支援してきました。お気軽にご相談ください。

Veritas Alta Recovery Vault はシンプルなサブスクリプションベースのライセンスで、1 年または 3 年の期間で利用できます。複数のバックエンドクラウドプロバイダから選択し、標準層またはアーカイブ層ストレージも選択できるため、お客様の企業のニーズに最適なリカバリ時間とコスト構造を柔軟にお選びいただけます。

Veritas Alta Recovery Vault について詳しくは、www.veritas.com/ja/jp/alta/recovery-vault を参照してください。

ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 95% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

VERITAS[™]

ベリタステクノロジーズ合同会社
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44
赤坂インターシティ 4 階
www.veritas.com/ja/jp

各国オフィスとお問い合わせ先については、
弊社の Web サイトを参照してください。
veritas.com/ja/jp/company/contact